

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 1 年 7 月 18 日 (2019.7.18)

【公開番号】特開 2018-27257 (P2018-27257A)
 【公開日】平成 30 年 2 月 22 日 (2018.2.22)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-007
 【出願番号】特願 2016-161217 (P2016-161217)
 【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 11 日 (2019.6.11)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、

前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、

遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、
 を備え、

前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、

前記演出制御手段は、

遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い

、
前記補助演出を行う際に、前記当選種別抽選により決定された当選役のなかに、特定の図柄を含む当選役が含まれている場合、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能であることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記演出制御手段は、

前記補助演出を行う際に、前記補助演出で報知する任意の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞せず、前記任意の操作態様以外の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞する場合があり、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記任意の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、前記特定の図柄を含む当選役が入賞する場合があることを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記演出制御手段は、

前記補助演出を行う際に、前記補助演出で報知する任意の操作態様で前記ストップス

ッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞せず、前記任意の操作態様以外のいずれの操作態様でも、前記特定の図柄を含む当選役が入賞しない場合であっても、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能であることを特徴とする請求項 1 に記載の遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

上記課題を解決するために、本発明の遊技機は、スタートスイッチの操作に基づき、複数種類の当選役の当否を当選種別抽選により決定する当選種別抽選手段と、前記スタートスイッチの操作に応じて、複数種類の図柄がそれぞれ配列された複数の回転リールを回転制御し、回転している回転リールに対応するストップスイッチの操作に応じ、前記当選種別抽選手段の抽選結果に基づいて、操作された前記ストップスイッチに対応する回転リールをそれぞれ停止制御するリール制御手段と、遊技の進行に応じて画像表示部に画像を表示する演出制御手段と、を備え、前記当選種別抽選では、複数の当選役が重複して決定される場合があり、前記演出制御手段は、遊技の進行に応じて任意の前記ストップスイッチの操作態様を報知する補助演出を行い、前記補助演出を行う際に、前記当選種別抽選により決定された当選役のなかに、特定の図柄を含む当選役が含まれている場合、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能である。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

また、前記演出制御手段は、前記補助演出を行う際に、前記補助演出で報知する任意の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞せず、前記任意の操作態様以外の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞する場合があり、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能であるとよい。

また、前記任意の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合、前記特定の図柄を含む当選役が入賞する場合があるとよい。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

また、前記演出制御手段は、

前記補助演出を行う際に、前記補助演出で報知する任意の操作態様で前記ストップスイッチが操作された場合に、前記特定の図柄を含む当選役が入賞せず、前記任意の操作態様以外のいずれの操作態様でも、前記特定の図柄を含む当選役が入賞しない場合であっても、前記特定の図柄に対応した色彩で前記補助演出を実行可能であるとよい。